



宗四小だより

11月号

児童数 456名



志木市立宗岡第四小学校

志木市上宗岡1-1-2

048-473-5250

<http://www.mune4syo.ed.jp/>

令和元年11月1日発行



学校教育目標 ○考える子ども ○思いやりのある子ども ○はたらく子ども ○じょうぶな子ども

備えあれば



校長 豊島 典子

爽りの秋に、頑張る宗四小っ子はたくさんの活躍をしています。

行事があるたびに全力で取り組み、いろいろな力を身につけています。そこについてくる「がんばろう」「どきどきする」「楽しい」「悔しい」…心の動きが、子供たちを成長させることと思います。

さて、先日の過去最大級といわれる台風19号では、各地に多大な被害をもたらしました。被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。

「今までに経験したことがない」という言葉が枕詞のように最近の自然災害のニュースを見るたびに、緊張感が走り、何をどう準備したらよいのかと頭をフル回転させて考えることが多くなりました。

今までの経験を基にして、さらに強化し、厳重に体制を引くためには何をすればよいのかを考えていかなければなりません。

国、埼玉県、志木市の行政の指示はもちろんですが、情報の収集が必要です。児童在校時の判断基準は、もちろん「児童の安全第一」です。子供たちは、頼る大人の判断に従い、自分の身を守るのです。このとき、「先生の指示を待ってその通り動いていればいい」という受動的な体制と、「指示がなかった時にはどうすればよいか」を考えながら待つ能動的な体制では、どちらが命を守っていけるかを考えると、同じ指示を待つ間でも「判断すること」の訓練になります。これが一つ一つの経験の蓄積となっていくのだと思います。「今までに経験したことの無い」災害発生時に、自分の命を自分で守るための最善の対応が必要不可欠です。自然の猛威を止めることはできませんが、被害は最小限に食い止めることができるはずで、ご家庭でも、あらゆる場面を想定し、子ども達と対応の仕方を話し合っておいてください。

保護者・地域の皆様には変わらずのご支援・ご協力をお願いいたします。

